

新興・再興感染症シンポジウム

BSL-4病原体等による重篤な新興・再興感染症に関する 諸外国の対応から学ぶ感染症対策と研究の必要性

主催	内閣府
共催	文部科学省、厚生労働省、農林水産省
日時	平成 21 年 1 月 21 日(水) 13:00-17:00 (受付 12:00~)
場所	富士ソフト・アキバプラザ5階 アキバホール
定員	約 180 名
シンポジウム概要	<ol style="list-style-type: none">1. 日本における出血熱疑い患者発生状況等の紹介2. 諸外国の患者発生時の対応の実際例<ol style="list-style-type: none">① ドイツにおけるラッサ熱患者発生時の対応と今後の教訓② オランダにおけるマールブルク出血熱患者発生時の対応と今後の教訓

< 聴講申込等に関する問い合わせ先 >

独立行政法人科学技術振興機構 科学技術連携施策群支援業務室

新興・再興感染症連携群シンポジウム係 田村慎一、千野昌彦

〒100-0011 千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 23F

Tel : 03-3595-6203 Fax : 03-3595-6210

<http://www.renkeijst.go.jp/sympo/emmer03/index.html>

秋葉原駅・JR 線
中央改札口より徒歩 2 分
A3 改札口より徒歩 1 分

秋葉原駅・つくばエクスプレス線
秋葉原駅・東京メトロ日比谷線
2 番出口より徒歩 3 分

